

性的少数者と人権

「違い」を「差別」に

しないために

世の中には 男と女しかないない？

人間の性的指向には、いろいろな形があります。異性を愛する人だけでなく、同性愛や両性愛の人もあります。また、性の自己認識「このころの性」と生物学的な性「からだの性」が違ふと感じてさまざまな葛藤が生じる性同一性障害の人々もいます。これまでの社会では、「性」について、非常に固定的に考えられてきました。

世の中には「男性」と「女性」しかない。そして、「男性」は男性の特徴ある身体を持ち、社会において「男性らしい」行動をし、女性を好きになる。「女性」は女性の特徴ある身体を持ち、「女性らしい」行動をし、男性を好きになる。それが性を好きになる。それだけが正常であり、そこからは考えられてきたのです。

しかし、人間を単純に二つのパターンにわけ、それだけを認めてそれ以外を排除してしまう考え方は、このパターンにあてはまらない少数派の人々を非常に苦しめる原因となっています。

「人権擁護推進審議会答申」や「人権教育・啓発に関する基本計画」では、「人種・皮膚の色・民族的又は種族的出身、信条、性別、社会的身分、門地、障害、疾病、性的指向等を理由とする、※社会生活における差別的取扱等については、積極的救済を図るべきである。」としています。

ある人を性的少数派であるという理由で差別することなく、それぞれの人の生き方を尊重することが大切です。

共生の社会へ

法律や制度の制定、行政の啓発活動、性的少数

者自身による努力もあり、以前にくらべて性的少数者についての偏見は正されつつあります。

海外では同性同士の結婚が認められたり、国内でも、性的少数者であることを公表した人が、さまざまな分野で活躍するなど、社会において少しずつではありますが理解や共生の意識が広がっています。

性的少数者の人々について理解を深め、すべての人々の人権が尊重される社会を作っていくことが必要です。

※社会生活
雇用、商品・サービス・施設の提供、教育の領域における私人（しじん）間の関係に係るものを含む
参考・引用
財団法人 人権教育啓発推進センター 発行
「人権ポケットブック④」

市人権推進課(教育庁舎1階)
☎ 32・2122
FAX 33・3525
Mail: jinkensuisin@city.komatsushima.tokushima.jp

市民文芸 花みずき歌壇(311) 松並敦子・選

葱坊主黒胡麻のような種を抱き風吹く度に畑に散らす

赤石町 田原トシ子

《評》全ての動物、植物は神が与えたのかと思うほど様々な方法で子孫を残す。人間のみは例外で遺すか遺さないかは個々の意志により決定することが出来るのである。葱坊主は風という媒体によって子孫を残してゆく。「黒胡麻のような」の比喩が巧みであり「種を抱き」畑に散らす」の表現により深読みを導き出すことができるうたである。

みまかりし友を惚べば沖繩は近くて遠く遠くて近し

横須町 福島 夢栄

間に合わせですます子だったと亡き母は笑っているだろう造花を挿せば

立江町 湯浅かや子

猫ながら後始末だけは丁寧は何度も土を掻いては埋める

田浦町 太田カツミ

植付けも終えたと妻が伝える病床に聞く今日の安らぎ

立江町 浜 耕一

やきもきの曇天晴れて各地より歌友集いて春季大会

神田瀬町 大西カヲル

喘息の機嫌伺い送る日々いまは戦の心配のなく

小松島町 川人 豊子

ダンブカーの行き交う音を背に受けてワラビ採りおり秘密の場所に

江田町 深田 伴子

東京に孫就職し五年過ぐいまだに訪えずスカイツリーも見ず

横須町 三宅 敏恵

もどりきて療園というざわめきにわれの寡黙を紛れ込ませる

ひのみね総合療育センター 関 政明